



タイヤ交換お早めに。

リンゴを配布し
保育園児が呼びかけ
2017.10.27 | 国道7号 (弘前市)



10月27日、弘前国道維持出張所の毎年の恒例行事である植樹帯のりんごを活用し、一般ドライバーの方へ「交通安全」と「早めの冬タイヤ交換」の呼びかけを行う取り組みが今年も行われました。

当日は堀越こども園(弘前市)の園児21名と弘前警察署等の協力により、園児によるりんご狩りのあと、収穫した『りんご』と『冬タイヤ交換チラシ』を通行するドライバーへ配布しました。



収穫の様子



記念撮影

国道7号と東北自動車道大鰐弘前ICの交差点付近にある植樹帯のりんごの樹は、昭和54年バイパス開通の際に、記念に植樹されたものです。

現在は「ふじ」「王林」「北斗」の3種、計6本を弘前国道維持出張所が管理しており、通年で防除作業を行い、また、6月～7月には実すぐりと袋かけ作業を実施し、大きくて美味しいりんごを大事に育てています。

同所では平成6年から、収穫したりんごを配りながら、ドライバーの皆様へ交通安全の呼び掛け運動を行っています。